

越年 Lovers

伝わりますか
この気持ち

2020年高雄映画祭
特別記念招待作品



岡本かの子の傑作小説を映画化。

日本、台湾、マレーシア。

年越しの風景の中で素直になれずにこじれた恋心たちの物語。

峯田和伸 橋本マナミ

ヤオ・アイニン[ピピ] オスカー・チュウ[邱志宇] ユー・ベイチェン[余佩真] ウー・ホンシユウ[吳宏修]

葉 葉 葉 吉村和彬 岡野一平 結城貴史

原作：岡本かの子「越年 岡本かの子恋愛小説集」(角川文庫)／「老妓抄」(新潮文庫)

監督・脚本：グオ・チェンディ [郭珍弟]

プロデューサー：片原朋子 吉村和文 饒紫娟 陳世康

撮影監督：周以文 美術：陳炫勛 遠藤雄一郎 VFX：嚴振欽 照明：譚凱富 衣裳指導：黃中觀 宮本まさ江

サウンドデザイン：羅頌策 編集：陳博文 音楽：トマ・フォゲニス 助監督：吳怡靜 大野伸介

製作：ジェイアンドケイ・エンタテインメント ダイバーシティメディア 花千樹電影有限公司 現代電影沖印股份有限公司 台北市電影委員會 (財)台北市文化基金會 臺北市文化局 臺北市政府

協力：彰化縣 山形県 山形フィルムコミッション 配給：宣伝：ギグリーボックス 後援：台北駐日経済文化代表処

etsunen.com ©2019映画「越年」パートナーズ

越年ー新しい年を迎える瞬間の高揚はどこから来るのだろう。

きっとそれは、新しいことが始まることへの希望。



いきなり男にピンタされたシャオラン、初恋の相手に会うために数十年ぶりに帰郷した寛一、亡き母の家を片付けるモーリー。日本、台湾、マレーシアの年越しの風景を舞台に、不器用な3組が織りなす物語。

台湾・アカデミー賞受賞(金馬獎)監督のグオ・チェンディ(郭珍弟)が愛に生きた作家・岡本かの子が紡いだ傑作小説をもとに、素直になれずにこじれた恋心たちを描く。

恋だけが人生じゃない。けれど、こんな恋があってもいいと思わせてくれる恋の物語。

シャオラン Malaysia

年末のボーナス日。

会社帰りにほとんど話したこともない同僚のインシュにいきなりピンタをされた。無言で立ち去った彼に復讐するため親友のイエナと台北・油化街(ディーホアジェ)を探索。やがてその旅はマレーシアまで続いて…



寛一 Japan

大晦日。

幼なじみの太郎が恋人・碧と別れることになった。太郎からの電話をきっかけに故郷山形に帰ったが、太郎は不在。数十年ぶり会った碧は自分の初恋相手だ。二人の仲直りは成功するのか? そもそも別れ話のきっかけは?



モーリー Taiwan

年明け。

もう二度とここには戻らないと心に決めて、亡き母が食堂を営んでいた田舎の家を片付けている。チェンナンに雨漏りの修理を手伝ってもらっていると強い季節風と大雨に閉じ込められてしまった。雨が止んだら二人は元の他人に戻るのか?



原作者:岡本かの子(『老妓抄』『金魚繚乱』)

10代で与謝野晶子に師事し、文芸誌「明星」や「スバル」に短歌を発表。歌人として活躍の後、川端康成の推薦により小説家として文壇に登場。芸術家・岡本太郎の母としても知られる。深い思索と感性に溢れた作品は海外でも未だに高い人気を誇り、グオ監督が台北の書店で翻訳本と出会ったことから本映画が誕生した。



出演:峯田和伸 橋本マナミ ヤオ・アイニン(ビビ) オスカー・チュウ(邱志宇)
ユー・ペイチェン(余佩真) ウー・ホンシュウ(吳宏修) 葉葉 葉 吉村和彬 岡野一平 結城貴史
原作:岡本かの子『越年 岡本かの子恋愛小説集』(角川文庫)『老妓抄』(新潮文庫)
監督・脚本:グオ・チェンディ(郭珍弟)
プロデューサー:片原朋子 吉村和文 饒紫娟 陳世庸
撮影監督:周以文 美術:陳炫劭 遠藤雄一郎 VFX:嚴振欽 照明:譚凱富 衣裳指導:黃中觀 宮本まさ江
サウンドデザイン:羅頌策 編集:陳博文 音楽:トマ・フォゲンヌ 助監督:吳怡靜 大野伸介
製作:ジェイアンドケイ・エンタテインメント ダイバーシティメディア 花千樹電影有限公司
現代電影沖印股份有限公司 台北市電影委員會 (財)台北市文化基金會 臺北市文化局 臺北市府
協力:彰化縣 山形県 山形フィルムコミッション
配給・宣伝:ギグリーボックス 後援:台北駐日経済文化代表処
2019年/台湾・日本/116分/中国語 日本語/シネマスコープ ©2019映画「越年」パートナーズ

1.15金ロードショー